

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者 及 び 紹 介 議 員
25 年－ 22 (25.11.14)	福祉保健	<p>4 ワクチンの定期予防接種化を求める意見書の提出について</p> <p>▶請願趣旨</p> <p>ワクチンで予防できる病気をV P D (Vaccine Preventable Diseases) と呼び、多くの欧米先進国では、国の制度として国民に予防接種が行われている。</p> <p>現在、予防接種法に基づき、ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎 (ポリオ)、麻しん・風しんなどの感染症を予防するために、ワクチンの定期接種を市町村が実施主体となっていて行っている。</p> <p>ところが、今も日本では、子どもやおとなも毎年多くの人々がワクチンで予防できるはずの病気 (V P D) に感染して苦しんだり、後遺症が残ったり、死亡したりしている。</p> <p>平成 25 年 4 月、予防接種法の改正により、ワクチン接種緊急促進事業として 3 ワクチン (子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌) が定期接種へ追加され、実施されている。</p> <p>しかしながら、水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌及び B 型肝炎の予防の 4 ワクチンについては、まだ定期接種化されておらず、国民や医療関係者から早期に定期接種化するよう求める声が多く寄せられている。</p> <p>一方、法案審議の過程で、衆参両院の厚生労働委員会において、これら 4 ワクチンについて、定期接種の対象とすることについて検討し、平成 25 年度末までに結論を得る旨を示す附帯決議が採択されている。</p> <p>これを受け、現在、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会において関連の審議が行われているところであり、必要なワクチンを速やかに定期接種化することが望まれているところである。</p> <p>そこで、国民の健康と生命を守るべく、ワクチンで予防できる病気にかからないようにするためにも、水痘、おたふくかぜ、</p>	<p>公益社団法人 鳥取県医師会 会長 魚 谷 純 (鳥取市戎町 317)</p> <p>(紹介議員) 藤 井 省 三 山 口 享</p>

		<p>成人用肺炎球菌及びB型肝炎の予防の4ワクチンを予防接種法の定期接種に追加することに関して、地方自治法第99条の規定による意見書を国会及び関係行政庁へ提出していただきたく 請願する。</p> <p>▶請願事項</p> <p>ワクチンで防ぐことができる病気に対する予防の4ワクチン（水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌及びB型肝炎）について速やかに定期接種化すべく、国に対して、地方自治法第99条の規定による意見書を提出していただきたい。</p>	
--	--	--	--